日本ジオパーク委員会による再認定審査の指摘事項に対応するためのアクションプラン(案)

佐渡ジオパーク推進協議会

		1	<u> </u>	T																	在/反。	7/1/1 / 1	推進協議会
		No.		方向性 (2年後のあるべき姿)		実施体制					実施工程(案)												
		審査結				〜ジ ジオ オパ	推	進協調	義会部	会	室佐を渡い				年度		2018 (H	30)年度			2019 (H31) 年度		
No	JGCからの 指摘事項	果報				パーク推進協議会事務	調	教育部・			除市 く ジ ジ	保 全	観 光		四半期	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3
INU.	(項目)	告書項	JGCからの指摘事項 (要約)				査研		事業	広 報 部	オパ	保全関係団	光関係団	イド協								再審査	審査結果発表
		日番					査研究部	部会	業部会	部会	ク	団 体	団 体	会	協議会	通常総会			臨時総会	通常総会			
		号)					会				推進				予算額	18, 458	- 千円 (うち	鬼議会12, 39	90千円)	未	定(前年度	予算ベース)
1年 べき	以内に対応す ・事項					原案作品	作成(※) 実施主		体 (◎)	協力	者 (O)	情報	情報共有(●		人員	7名(臨時職員2名含む)				7名(臨時職員2名含む)			
	3つのプロ グラムの理 解	1 1	ジオパーク、世界文化 遺産、世界農業遺産の	3つのプログラムの目的の位置付け、役割分担が明確となり、それぞれが他を補完する形の推進体制が確立されている	市役所内実務担当者会議の開催 →市役所内横断的プロジェクトによる 3つのプログラムのコンセプトの違 い及び関連性の整理	*	•	•	•	•	0						プロジェクト						
		(1)	類似点と相違点の理解		協議会において、行政の取組を基に協 議会内での意思統一を図るために情報 を共有する	*	0	0	0	0	0												
1	ストーリー	_ 2	ジオストーリーの再構築に基づく世界文化遺産、世界農業遺産とジオパークとの関わりの明確化	るサイトの選定がなされてお り それを活用して教育現場	上記の取組を通して3つのプログラム のコンセプト及び関わりを整理し明確 にする →ストーリーの再構築	*	0	0	0	0	0			•									
	の再構築	(4)			完成したストーリーを核にして地域住 民や観光関係団体に対し3つのプログ ラムの関連性や必然性の周知を行う	*		•	•	•	0	•	•	0				_		•			
			ユネスコ世界ジオパークが提唱する地質、自		当面は見どころとしてのポイントの高 い箇所をサイトとして設定し活用して いく	*	0		0	0	0		•	•		サイト設定				サイト活用			
2	サイトの再 設定		文化サイトに分類し、		並行して予備調査の段階で選出されて いる旧ジオポイントを整理し再選定を 行う	※ ⊚	0																
					ストーリー構築のための地域調査、文 献調査を行う	₩◎	0	0				0		0									
3	視認性の向 上	3	┃「佐渡ジオパーク」と	観光客や地域住民に佐渡島が ジオパークの島であることを 認識してもらえるよう、ポス ター、のぼり旗等の掲示を充 実させる	交通機関、宿泊・観光施設などへポスターやのぼり旗等の設置についての協力要請をする 公共施設等においてもイベント時にアピールしてもらうよう協力要請をする	*			0	0	0		0										
					3つのプログラムが一体となったグッズ等の商品開発に向け検討を進め、商品化を図る	0			0	0	*		0				商品化	検討会議			商品化(予定)	
	<i>1</i> □=#		化石や鉱物などを含む	PI-20 17 14 4 6 C . D	文化財で定められている保存方針に準 じてサイトの保護保全方針を策定する	* ©	0	0	•	•	0			•			,						
4	保護・保全 方針の決定	5	地層の保護・保全の方針の決定		サイト等の現況を調査し、情報を共有する	0	0	•	•	•	*	0		•									
					地域住民への啓発活動				0	0	9												\longrightarrow

		No.		方向性 (2年後のあるべき姿)		実施体制									実施工程(案)								
No.		審査結			対応するための具体的行動	○ ジ ジオ オパ	推	推進協議会		会	室佐を渡	_			年度		2018 (H30) 年度			2019 (H31) 年度			
	JGCからの 指摘事項	報告	JGCからの指摘事項			パーク推進室) - ク推進協議会事務局	調本	数	事	r.	ト ト ト ト ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	保 全 関	観光関		四半期	月 4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7 ~ 9	10~12	1~3
	(項目)	書項目	(要約)				查研究部	教育部会	業部	広 報 部	オパー	保全関係団体	観光関係団体	ド協会	JGC							再審査	審査結果発表
		番号)					部 会	会 	会	会	推進	144	14		協議会	通常総会			臨時総会?	通常総会			
	 年以内に対応す ミき事項					原案作成(※) 実施主体(◎)) 協力者(O) 情報共有(●)))										
1	活動の活性	ŧ	協議会全体の実質的な	協議会会員に対して、様々な 活動への自主的な関与を促 し、協議会全体で活動するこ とについての共通認識の醸成 を図る	会員に他のジオパークの視察や、JGN 全国大会等へ参加してもらう	% ©	0	0	0	0	0		0	0									
	化	2	活動の活性化		各部会の活動状況について運営委員 会・総会の場で情報共有する	*	0	0	0	0	•	•	•	•									\longrightarrow
				看板等の改修計画を策定し、 内容が難しい看板・冊子につ いて更新していく	既存の看板・冊子媒体類の内容調査	% ©	0	0	0	0	0	0	0	0		\longrightarrow							
2	看板・冊子 類の改善	3	専门的りさる自仮や冊 		看板等改修計画の策定	*	0	0	0	0	0	0	0	0									
					看板等の改修・冊子類の更新 (随時)	% ©	0	0	0	0	•	•	•	•									\longrightarrow
	_			佐渡博物館について、3つの プログラムの展示・インフォ メーション機能を充実し、か	ジオパーク推進室(推進協議会)の事務室を佐渡博物館内に移設する(平成30年度内見込み)	*	•	•	•	•	0	•	•	•									
3	拠点施設 整備	4	佐渡博物館を含む拠点 施設の再整備と系統的	つジオパークの拠点施設としても機能する施設として整備 する	3つのプログラムに関する展示の充実	*	0	0	0	0	0										\longrightarrow		
	e113		は情報発信の実施	併せて他の博物館・資料館等 も展示の充実を図りながら観 光導線を意識した情報発信を 行う	他の博物館・資料館等の展示の充実 情報発信	*	0	0	0	0	0		•	•									
	知业首约。		サイトの再設定に合わ	来島者が迷うことなく各サイトを回れる仕組みづくりを、 観光関係者やガイド、市民と 連携して進める	看板等設置計画(仮称)を作成し、計 画的な整備を進める	※ ⊚	0	0	0	0	0		0	0			弧	置計画作成	-		整備開始(予定)	
4	観光導線 <i>0</i> 構築	1	効率的に周遊するため		来島者がサイトを迷わず巡れる仕組み を観光関係者、ガイドとの協働により 策定する	*	0	0	0	0	0		0	0									